

保 証 書

型番 PTY-R7015C(50Hz)/PTY-R7016C(60Hz) **持込修理**

保証期間(本体)		お 買 い 上 げ 日 よ り 1 年 間		
※お買い上げ日		西 暦 年 月 日		
お客様	ご住所	〒□□□-□□□□		
	ご芳名	様		
販売店	ご住所			
	店 名	TEL () - (☎)		

※販売証明書と一緒に保管をお願いします。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問い合わせください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外(業務用の使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。

- (ト) 消耗品を交換する場合。
 - (チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
- 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料などはお客様のご負担となります。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元(保証責任者)又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げ販売店または、ユアサプライムス株式会社にお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お 願 い

一度で使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。
但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障(本体の水洗いなど)などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように(部品代、送料など)お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 9 番 8 号
<http://www.yuasa-p.co.jp/>

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問い合わせください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前 10 時～12 時・午後 1 時～5 時



0120-988-475

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

E-200

電子レンジ

型 番

PTY-R7015C(50Hz)/PTY-R7016C(60Hz)

取扱説明書（保証書付）

一般家庭用

(業務用としては使用しないでください)

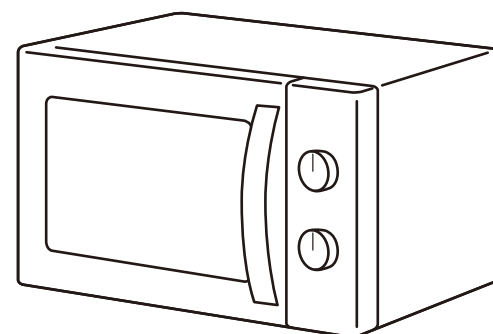
このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。とくに「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みいただき正しく安全にお使いください。
この説明書には保証書も付いておりますので、大切に保管してください。

経年劣化によるご注意

長年使用している製品は、火災などの事故につながるおそれがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。
ご使用環境及びご使用時間などが異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社お客様ご相談窓口にご相談ください。

もくじ

安全上のご注意	1-7
各部のなまえ	8-9
使い方	10-12
使える容器・使えない容器	13
加熱時間一覧表	14
お手入れのしかた	15
故障かな？と思ったら	16
転居されるときは	16
仕 様	17
アフターサービスについて	18
保証書・お客様ご相談窓口について	裏表紙



- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意

ご使用前に次の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。

絵表示について

この記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

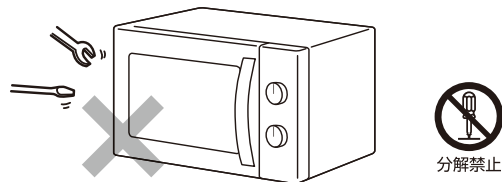
この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

危険

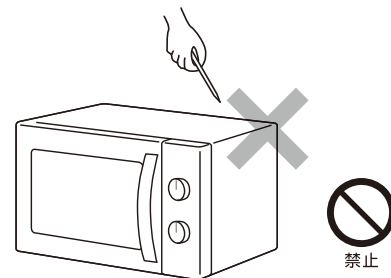
修理技術者以外の人、分解・改造・修理をしない。

- 火災・感電・ケガの原因になります。
本体や、ドアなどの分解・修理・改造を行うのは危険です。また、キャビネットを外した状態では絶対に使用しないでください。修理はお買い上げの販売店または、お客様ご相談窓口にご相談ください。



吸気口・排気口にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない。

- 感電・ケガの原因になります。異物の中に入ったときは、使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。



警告

ドアやドアのすき間が破損した場合は使用しない。

- 必ず修理を依頼し、修理後に使用してください。
電波が漏れ、人体に障害をあたえるおそれがあります。



密封容器に液体食品を入れて加熱しない。

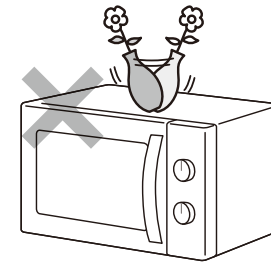
- 爆発するおそれがあります。



警告

上に水などの液体の入った容器を置かない。

- こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、感電・漏電・火災のおそれがあります。



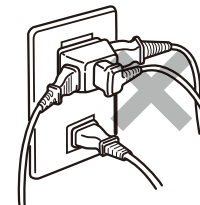
梱包されていたポリ袋は、幼児の手の届くところに置かない。

- 中に入ったり、頭からかぶるなどして、窒息する原因になります。



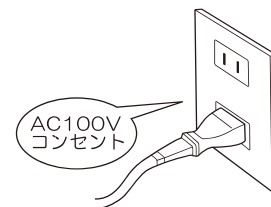
定格15A以上のコンセントを単独で使用する。

- 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



交流100V以外や、指定周波数以外で使用しない。

- 火災の原因になります。(指定周波数は本体の定格銘板を確認してください。)



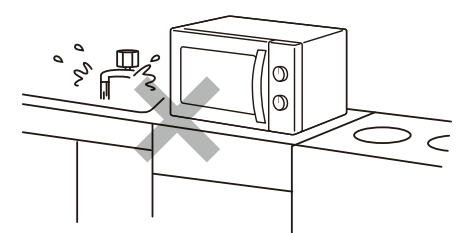
使用前に、包装材は全て取り除く。

- 変形・発火・火災の原因になります。



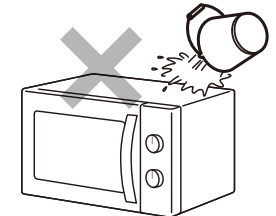
水のかかるところや火気の近くで使用しない。

- 感電・火災の原因になります。



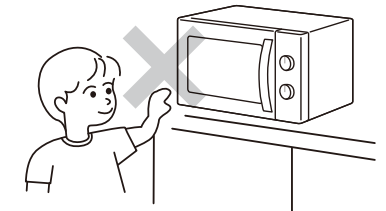
本体や庫内に水をかけない。

- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災のおそれがあります。



補助を必要とする人や、子どもだけで使わせない。

- 誤操作による危害を認識し安全に操作できない人や子どもだけでは使わせないでください。必ず、大人の方(安全に責任を負う人)の監督のもと使用してください。また、子供が電子レンジで遊ばないようにご注意ください。
感電・ケガ・やけどの原因になります。



燃えやすいもの、熱に弱いものを近づけない。

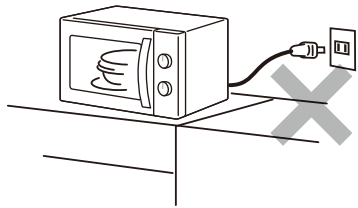
- 焦げや火災の原因になります。
じゅうたん・畳・テーブルクロスの上に置いたり、カーテンなどの近くに置かないでください。



警告

調理中は絶対に、電源プラグを抜き差ししない。

- 感電や火災の原因になります。



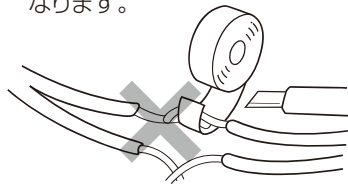
電源コードは、排気口や温度の高い部分に近づけない。

- 火災・感電の原因になります。



電源コードは束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない。

- 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



異常時(こげ・臭い等)は、運転を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

- 異常のまま運転を続けると、故障・感電・火災の原因になります。
また、スプレー缶は引火や破裂のおそれがあるため、近づけないでください。



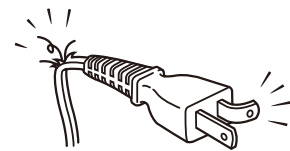
庫内を常に清潔な状態に保つ。

- 電子レンジ(特に庫内)は定期的に清掃し、食品くずなどは必ず取り除いてください。
- 庫内に汚れがあると機器に損傷が発生したり、機器の寿命に悪影響を及ぼし危険な状態になるおそれがあります。



電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
すぐにお買い上げの販売店、またはお客様修理ご相談窓口にご相談ください。
修理技術者以外の方が、修理をしないでください。



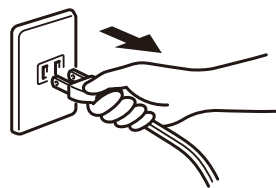
電源プラグを本体で押しつけない。

- 傷つき、過熱・火災の原因になります。



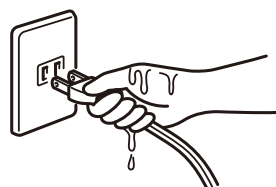
お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

- 感電やケガをするおそれがあります。



電源プラグは、濡れた手で抜き差ししない。

- 感電やケガをするおそれがあります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面のほこりが付着している場合はよく拭く。

- 火災の原因になります。



ほこりを取り除く

警告

アースを確実に取り付ける。

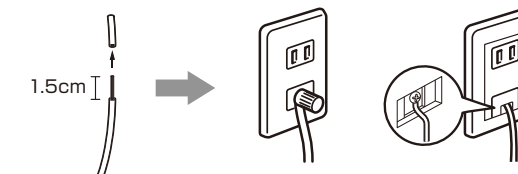
- アースを取り付けしないと、故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。



アースの接続について

■ コンセントにアース端子があるとき

- アース線先端の皮をむき、コンセントのアース端子に確実に接続してください。
- ふた付きの場合は開けてつないでください。



■ コンセントにアース端子がないとき

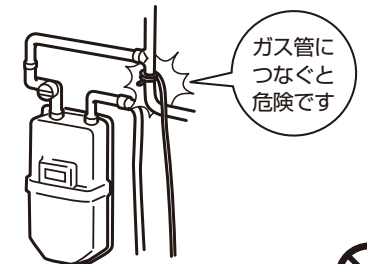
- お買い上げの販売店にアース工事(有料)を依頼してください。アース工事(D種接地工事)は電気工事士の資格が必要です。

次の場所で使う時は、必ずアースおよび漏電しゃ断器を取り付けてください。

- 地下室など湿気の多いところ
- 土間やコンクリートの床などの湿気の多いところ
- 洗い場など、水のかかりやすいところ

次のところにはアース線を接続しないでください。

- ガス管 …… 爆発や引火の危険性があります。
- 水道管 …… プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- 避雷針・電話のアース線 …… 落雷のときに大電流が流れ危険です。



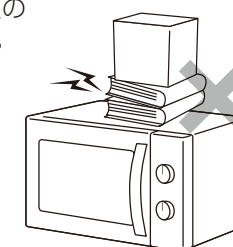
漏電しゃ断器について

水気の多いところに据え付ける場合は、アースの他に漏電しゃ断器を設置することが義務づけられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

注意

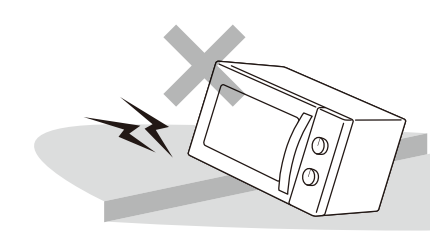
上にものを置いたり、布などをかぶせたりしない。

- 天面は必ず開放してください。
変形・発火・火災の原因になります。



不安定な場所に置かない。

- 落ちたり、倒れたりして、ケガをする原因になります。
また、置き台からはみ出して設置しないでください。



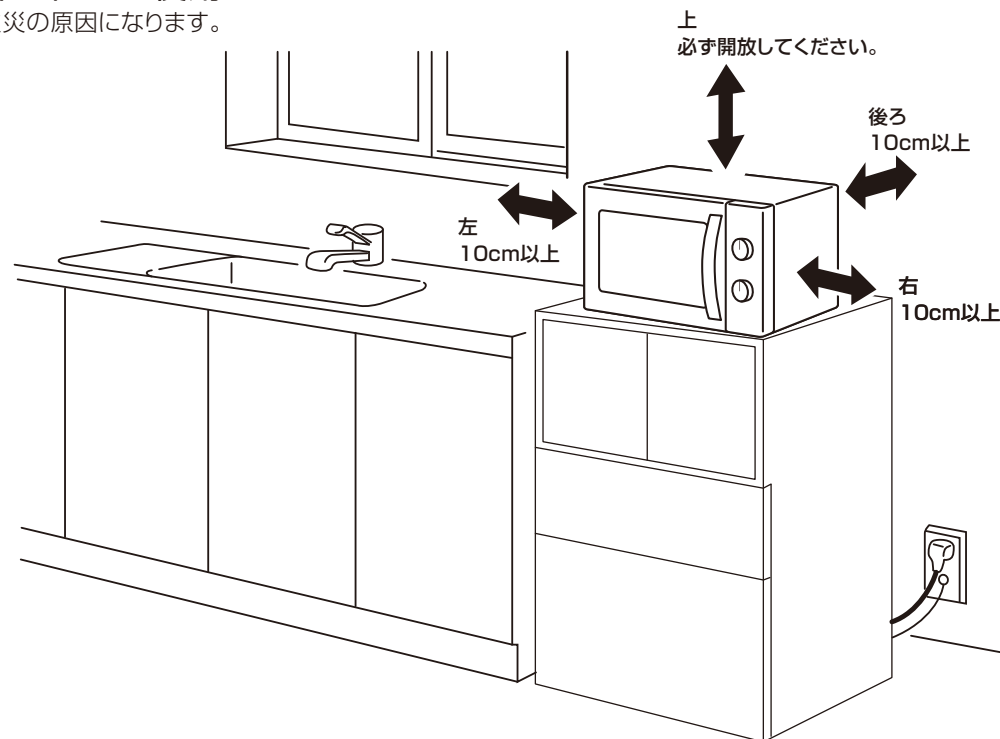
⚠ 注意

すき間をあけて置く。

- 過熱し火災の原因になります。
また、左・右・後ろいずれかの面を必ず開放して設置してください。

戸棚の中に置いて使用しない。

- 過熱し火災の原因になります。



熱に弱い家具やコンセントのある壁面に排気口を向ける場合は熱変形するおそれがあるため遠ざけてください。



お願い

加熱以外の目的に使わないでください。

- 加熱により、発火・発煙・やけどのおそれがあります。

ターンテーブルや容器を急に冷やさないでください。

- 加熱後、庫内にあった丸皿や容器を急に冷やさないでください。ヒビが入ったり、割れたりすることがあります。
また、本体ドアに水をかけたりしないでください。

テレビやラジオから3m以上離してください。

- 雑音や映像の乱れの原因になります。

庫内がカラのまま作動させないでください。

- 庫内が異常に高温になり、故障・やけどの原因になります。

本製品の近くでは無線機器(無線LANなど)通信機能が低下することがあります。

- 無線機器の取扱説明書をお読みの上、ご使用ください。

根菜類は、少量での加熱をしないでください。

- 爆発・火花・発火・故障の原因になります。

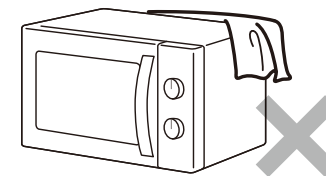
加熱中は時々庫内を確認してください。

- 加熱しすぎによる容器の変形や発火を防ぐため、時々庫内を確認してください。

⚠ 注意

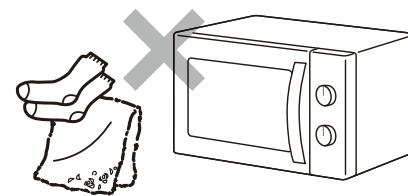
吸気口・排気口をふさがない。

- 内部の温度が上がり、火災の原因になります。



衣類・ふきんの乾燥など、調理以外に使用しない。

- 過熱・異常動作して、発火・火災の原因になります。



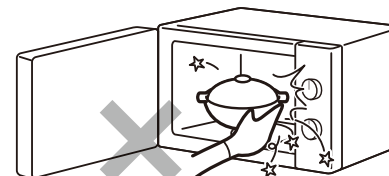
ドアに無理な力や衝撃を加えない。

- 本体が倒れてケガをしたり、変形し電波漏れの原因になります。



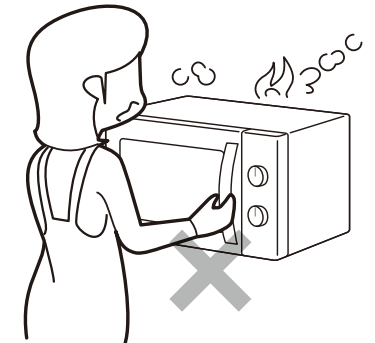
ターンテーブルに衝撃を加えない。

- 破損したり、落下してケガの原因になります。容器や食器の出し入れのときは、ターンテーブルのふちに当たらないように注意してください。



庫内で発煙・発火した場合はドアを開けない。

- ドアを開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。



発煙・発火してしまったときは、次の処置をしてください

- ① ドアを開けずに、タイマーツマミを「0」に戻してください。
- ② 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ③ 本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待ってください。
- ④ 鎮火しない場合は、水または消火器で消火してください。

処理後は…

そのまま使用せずに、必ず販売店に点検を依頼してください。

ドアに物をはさんだまま使用しない。

- 電波が漏れ、人体に障害を与えるおそれがあります。



卵はそのまま加熱しない。

- 爆発(破裂)して、大変危険です。
- 卵を加熱するときは、よく割りほぐしてください。
ゆで卵のあたためもしないでください。



⚠ 注意

缶詰、ビン詰め、レトルト袋の食品は容器に移してから加熱する。

- 発火・破裂し、ケガ・やけどの原因になります。
また、鮮度保持剤(脱酸素剤)を入れたまま加熱しないでください。発火することがあります。



容器に移す

容器の取り出しや、ラップを外すときは注意する。

- 容器が熱くなっていたり、蒸気が一気に出てやけどをするおそれがあります。



高温注意

乳児のミルクなどのあたためは、仕上がり温度を確認する。

- 幼児がやけどをするおそれがあります。
よくかき混ぜてから仕上がり温度を確認してください。



指示

食品・油・煮汁などで汚れたままにしたり、加熱したりしない。

- さびや発煙・発火の原因になります。付着したときは必ず拭き取ってください。



禁止

金属製のもの、アルミホイルなどは使わない。

- 火花が発生し、故障の原因になります。
※ ただし、アルミホイルの電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。



禁止

皮や殻のある食品は、切れ目や割れ目を入れて加熱する。

- 破裂して、ケガ・やけどの原因になります。



指示

容器のふたや栓は外して加熱する。

- 破裂して、ケガ・やけどの原因になります。



ふたを外す

加熱しすぎない。

- 飲み物(牛乳、コーヒー、水など)は、ふきこぼれたり、取り出すときに振動で突然沸騰して飛び散り、やけどのおそれがあります。
加熱前によくかき混ぜてください。(加熱後は、少し時間をおいてから取りだしてください。)

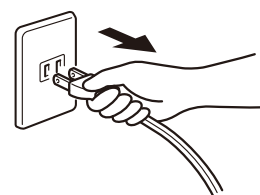
少量の食品(ポップコーンなど)、乾物などは発火することがあります。



禁止

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く。

- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。



プラグを持つ

長期間で使用にならない場合は、安全のために電源プラグをコンセントから抜く。

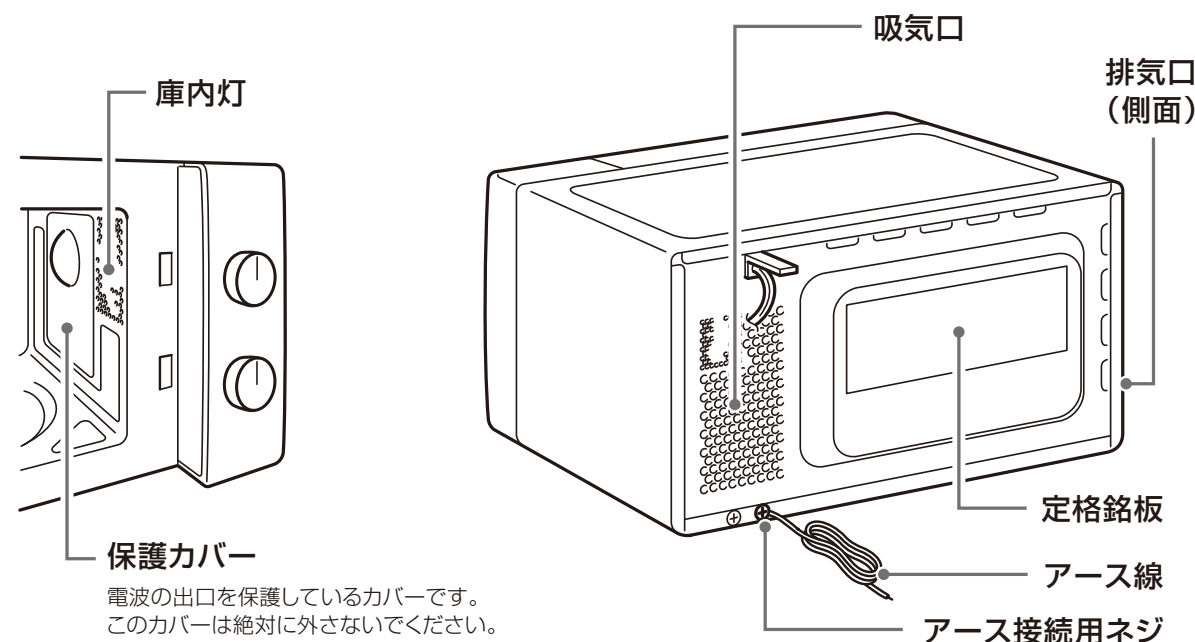
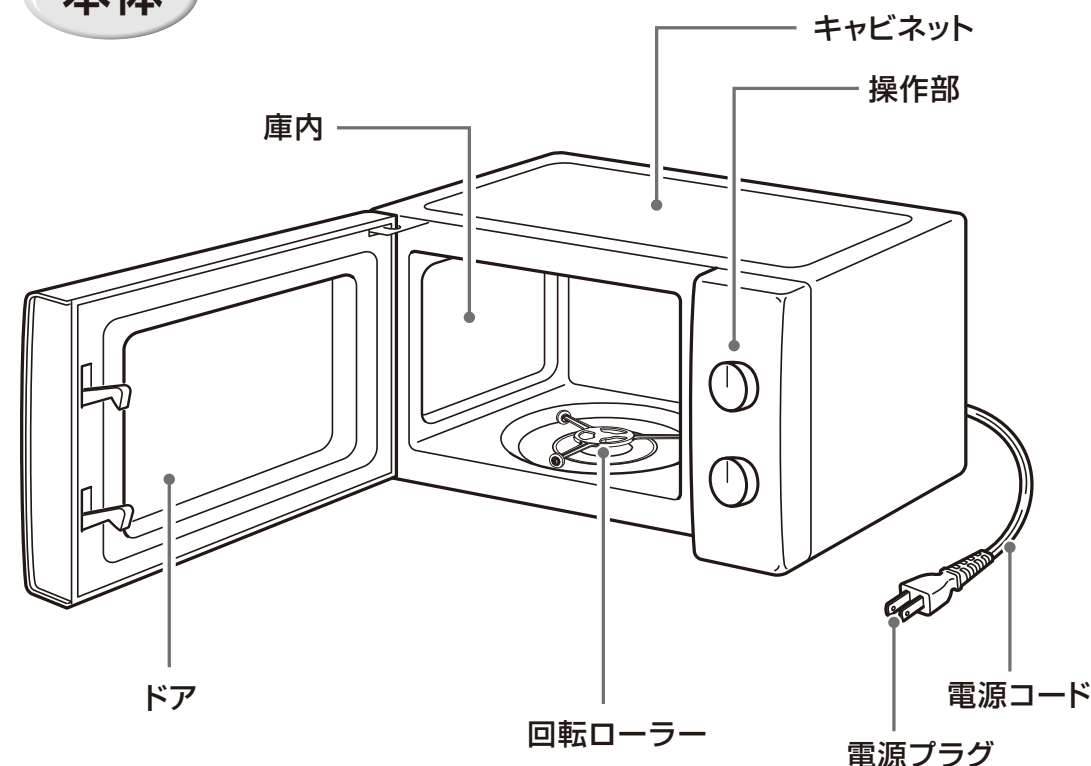
- 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



プラグを抜く

各部のなまえ

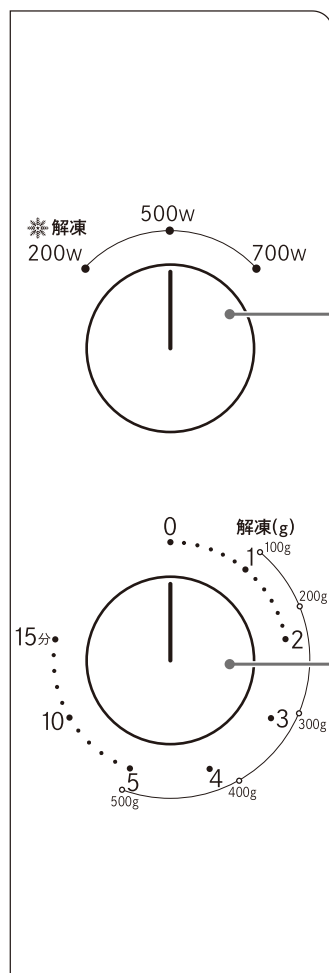
本体



保護カバー

電波の出口を保護しているカバーです。
このカバーは絶対に外さないでください。

操作部



出力切替ツマミ
調理に合わせて、切り換えます。

700W、500W
料理の調理やあたためるときに使用します。

解凍200W
茶碗蒸しなどの低温での調理や生ものの解凍に使用します。

タイマーツマミ
調理時間の設定、解凍のグラム合わせに使用します。

ドアを閉じてタイマーを設定すると調理が始まります。
途中で調理を止めたいときは、タイマーツマミを『0』に戻すか、ドアを開けてください。

付属品



ターンテーブル(ガラス製) 1枚

ガラス製ですので、強い衝撃をあたえないように注意してください。
特に、容器や食器の出し入れの際は気をつけてください。

使い方

使用前の準備

1 ドアを開けて、庫内の付属品を全て取り出す。

●まだ電源プラグを差し込まないでください。

2 ターンテーブルをセットする。

●回転ローラーの上にターンテーブルをのせてください。

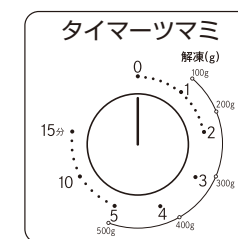
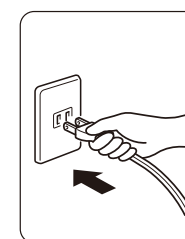
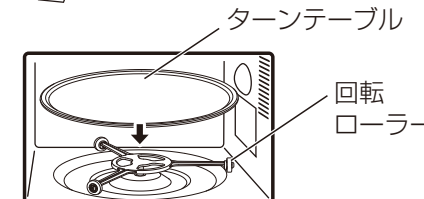
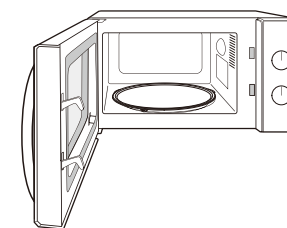


注意

使用時は、ターンテーブルの
汚れや水分をよく拭き取る
●発煙・発火のおそれがあります。

3 ドアを閉めて電源プラグを差し込む。

●タイマーツマミを『0』に合わせてください。



ご使用方法とご使用時の注意事項

(1) 食品を庫内ターンテーブルの上に置き、扉をしっかりと閉めます。

食品が庫内にぶつからないようにしてください。回転できない場合は、回転できるサイズの容器に必ず移し替えてください。異常加熱の原因や故障の原因になります。

注) ターンテーブルは左右どちらかに回転します。



※ 出力表示は高周波出力装置(マグネトロン)の出力表示であって、消費電力の表示ではありません。
実際の消費電力とは異なりますのでご注意ください。
※ 冷凍食品などで指定の出力が当てはまらない場合は、近い出力を選び短めの時間設定で様子を見ながらあたためを行ってください。



警告

芋、栗など皮や殻で覆われている食品は、
切れ目を入れる。

● 殻などが割れてやけどやケガ、故障などの
おそれがあります。



注意

加熱後の容器の取り出しはふきんを使う。

● 容器が熱くなっており、やけどのおそれがあります。

ラップをするときは、容器にぴったりと食材の部分はゆったりと、
余裕をもっておおう。

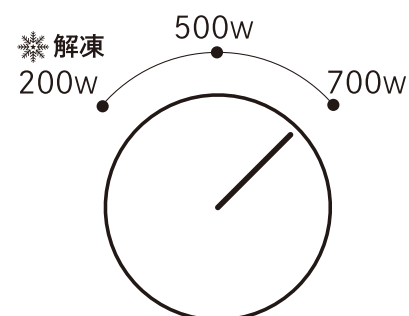
● 破裂のおそれがあります。

(2) あたため

例) 出力700Wで調理するとき

1 出力切換ツマミを700Wに合わせる

調理にあわせてお好みで、500Wに切り換えてお使いいただくことも出来ます。



2 タイマーツマミを回し、調理時間設定する

庫内灯が点灯し、加熱が始まります。

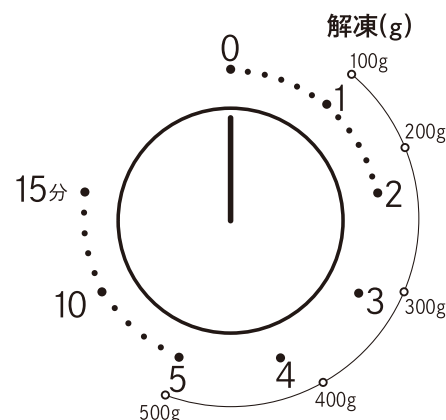
※2分以内に合わせるときは、いったん5分以上に回してから逆に戻して合わせてください。



できあがり(調理終了)

チーンと鳴り庫内灯が消えます。
食品を取り出してください。

- 調理時間は、料理の種類や分量によって異なります。
- 調理中に扉を開けると調理が一時停止します。
扉を閉じると引きつづき調理を再開します。



(3) 生解凍

例) 肉類を解凍するとき

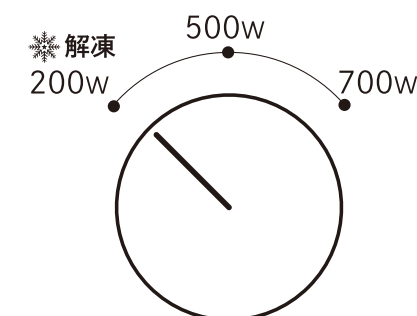
1 食品の重さを計る

2 食品を庫内に入れる

発泡トレイのままで解凍できます。

3 出力切換ツマミを解凍200Wに合わせる

通常は解凍200Wに合わせて解凍してください。



4 タイマーツマミを回し、重さ(g)を合わせる

庫内灯が点灯し、解凍が始まります。

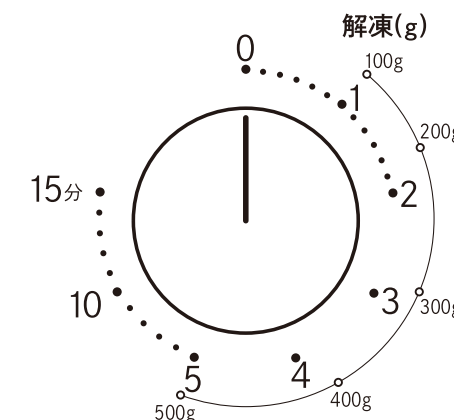
※200g以内に合わせるときは、いったん500g以上に回してから逆に戻して合わせてください。



できあがり(解凍終了)

チーンと鳴り庫内灯が消えます。
食品を取り出してください。

- 一度に解凍できる食品の重さは500gまでです。
- 発泡トレイを使わない場合は、キッチンペーパーなどをターンテーブルに敷いて解凍してください。



使える容器・使えない容器

本製品で利用できる容器と使用できない容器があります。ご使用前に下の表をご確認の上、正しくお使いください。誤ってお使いになると燃えるリスクがあります。

○【使える容器】

使える	容器の種類	注 意
	耐熱ガラス	● 容器または取扱説明書に記載されている耐熱表示をご確認ください。 ● 急加熱、急冷すると割れることがあります。 ● 強化ガラス・カットガラスなどは、耐熱表示のあるもののみ使えます。
	耐熱プラスチック	● 耐熱性140℃以上のもの、電子レンジ使用可能の表示のあるもののみ使えます。 ● 油分の多い食品などは高温になるため使えません。 ● ふたは耐熱性のないものもありますので表示をご確認ください。
	陶器・磁器	● 急加熱、急冷すると割れることがあります。 ● 金や銀など、金属を使った模様のあるものは火花が飛び容器を傷めることがありますので使えません。
	クッキングシート	● 庫内壁面に接触させると焦げることがあります。
	耐熱性のあるラップ	● 耐熱温度が140℃以上のもののみ使えます。 ● 油分の多い食品などは高温になるため使えません。

×【使えない容器】

使えない	容器の種類	注 意
	一般ガラス 強化ガラス (耐熱でない)	● 耐熱表示のない一般ガラスや強化ガラス、カットガラスなどは使えません。
	プラスチック (耐熱でない)	● 耐熱表示のないプラスチックは使えません。 ● ポリエチレン、フェノール、メラミン、ユリアなども使えません。
	金属の絵付けをされた 陶器・磁器	● 金や銀など、金属を使った模様のあるものは火花が飛び容器を傷めることがありますので使えません。
	漆器・竹・紙 木製品	● 塗りがはげたり、ひび割れや燃えたりすることがあります。 針金などを使用しているものはスパークすることがあります。 ● 長時間の使用で焦げることがあります。
	アルミホイル 金属	● アルミホイル※1、ホーロー、金属カップなどは使えません。 ● 缶詰や、レトルト容器(材料にアルミ箔などを使用した容器)※2は別の容器などに移して加熱してください。

※1 電波を反射する特性を利用して、解凍などに部分的に使うことがあります。
※2 レトルト食品などの容器によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください。

加熱時間一覧表

700Wでの加熱時間の目安です。
食品の種類、温度により異なりますので様子を見ながら加熱してください。

メニュー		ラップ/ふた	分量(1ml=1cc)	加熱の目安時間
常温・冷蔵もの	ごはん	—	1杯 (150g)	約1分
	みそ汁	—	1杯 (150ml)	約1分30秒
	チャーハン・ピラフ	—	1人分 (250g)	約2分
	カレー・シチュー	有	1人分 (300g)	3分～3分30秒
	ポタージュスープ	—	1杯 (200ml)	約2分30秒
	煮物	有	1人分 (200g)	約1分30秒
	しゅうまい	有	約10個(150g)	約1分30秒
	ハンバーグ	—	1個 (90g)	約1分
	天ぷら	—	1人分 (150g)	約40秒
	野菜炒め	—	1人分 (200g)	約2分30秒
	肉まん・あんまん※1	有	1個 (80g)	30秒～45秒
	焼き鳥	—	5串 (150g)	約1分30秒
	牛乳※2	—	1杯 (200ml)	約1分
	お酒※2	—	1本 (180ml)	約45秒～約1分
冷凍もの ※3	コンビニ弁当	—	1個 (500g)	約2分
	おにぎり	有	1個 (110g)	約30秒
	冷凍ごはん	有	1杯 (150g)	約2分30秒
	冷凍ピラフ	有	1人分 (250g)	約4分30秒
	カレー・シチュー	有	1人分 (300g)	8分～9分
ゆで野菜	しゅうまい	有	約10個(150g)	約3分30秒
	ハンバーグ	有	1個 (90g)	約2分30秒
	肉まん・あんまん※1	有	1個 (80g)	約1分～
	ほうれん草	—	200g	約2分
	キャベツ	—	100g	約2分
	グリーンアスパラガス	—	100g	約1分30秒
	カリフラワー・ブロッコリー	—	100g	約2分
	かぼちゃ	—	400g	約4分
	じゃがいも・さつまいも	—	200g	約3分
	にんじん	—	200g	約4分
	だいこん	—	400g	約6分30秒

※1 あんまんは、あんが先に熱くなり、加熱しすぎると発煙・発火のおそれがあります。加熱時間は控えめにしてください。
※2 加熱しすぎると、取り出すときに突沸してやけどをすることがあります。加熱しすぎたときは、庫内でそのまま20秒ほど冷ましてから取り出してください。
※3 ミックスベジタブルなどは、加熱しないてください。発火・発煙のおそれがあります。

お手入れのしかた

警告

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、また濡れた手で抜き差ししない。

- 感電やケガをするおそれがあります。



プラグを抜く ぬれ手禁止

本体や庫内に水をかけない。

- 電気絶縁が悪くなり、ショート・感電・火災の原因になります。



水かけ禁止

庫内・ドアの内側

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。

庫内底面は、ターンテーブル・回転ローラーを外して拭いてください。

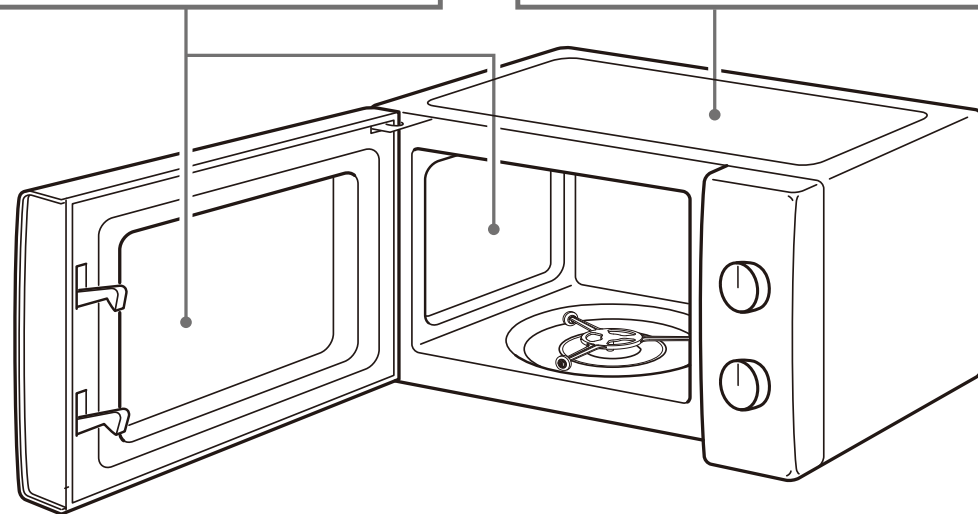
落ちにくい汚れは、ぬれふきんをのせ、ふやかしてから拭いてください。

キャビネット(本体)

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。

洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。

吸気口に付いたほこりは定期的に拭き取ってください。



ドア

固くしぼったぬれふきんで拭いてください。

洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。

ターンテーブル・回転ローラー

スポンジたわしで水洗いし、十分に拭き取ってください。

ターンテーブルはガラス製ですので、取り扱いには充分ご注意ください。

ご注意

- 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形・発煙・発火の原因になります。
- 洗剤をお使いになる場合は、台所用中性洗剤(食品・野菜・調理器具用)をうすめて使用してください。
- スチームクリーナーを使用しないでください。

電源プラグ・コードの安全点検

- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか？
- 電源プラグがコンセントに根元まで確実に差し込まれていますか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着していませんか？

故障かな？と思ったら

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
動かない	■ 電源プラグが抜けていませんか？ ■ 停電ではありませんか？ ■ プレーカーが落ちていませんか？ ■ 調理中にドアを開閉しませんでしたか？
ツマミを回しても加熱しない	■ ドアがきちんと閉まっていますか？ → 再度ドアを閉めなおしてください。
ターンテーブルが回転しない	■ ターンテーブル・回転ローラーを正しくセットしていますか？ ■ 食品(容器)が庫内の壁に触れていませんか？ ■ 回転ローラーのローラー部分やローラー接触部に食品カスや食品汁が付いていませんか？
火花が出る	■ 金属容器やアルミホイルを使っていますか？ ■ 金粉、銀粉などの飾りの付いた容器を使っていますか？ ■ 庫内が汚れて食品カスが残っていませんか？
いやなにおいがしたり、煙が出たりする	■ はじめてお使いになるときは、煙が出たり、においがすることがありますが、故障ではありません。必ず換気をしてご使用ください。 ■ 庫内やドアに、食品カスなどが付いていませんか？ ■ 煮汁などの油や液体をこぼしていませんか？
ドアがくもり水滴が落ちる	■ 食品から出た水分や水蒸気によるもので、本体に影響はありません。

上記の処置をしても直らなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をお申し付けください。

- お客様ご自身の修理・改造は危険を伴いますので絶対にしないでください。

※ 修理には特殊な技術が必要です。

転居されるときは

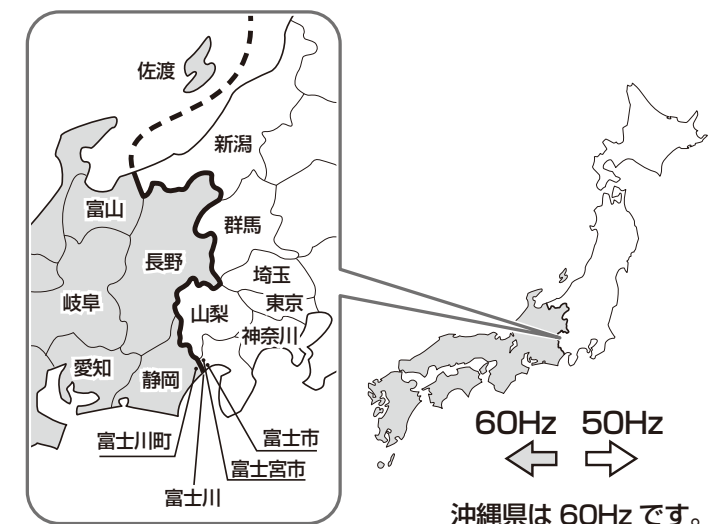
電源周波数(Hz:ヘルツ)の異なる地域に転居される場合は下記部品の交換が必要になります。

お買い上げの販売店に部品交換をご依頼ください。

(電源周波数は本体の定格銘板に記載してあります。)

- 交換する部品：高圧トランス
高圧コンデンサ
タイマー
- 部品交換については実費を請求させていただきます。
- 部品交換をしないと、所定の性能が得られなかったり、電気部品・機械部品に無理がかかり火災や故障の原因になります。

※ 電源周波数の変更の有無に関わらず、アース線は必ず忘れずに取り付けてください。



沖縄県は 60Hz です。

仕 様

種 類	電子レンジ
定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定 格 消 費 電 力	1150W(50/60Hz)
定 格 高 周 波 出 力	700W
発 振 周 波 数	2450MHz
外 形 寸 法	幅440×奥行324×高さ258mm
庫 内 寸 法	幅306×奥行307×高さ190mm
質 量	11kg
ターンテーブル直径	255mm
電 源 コ ー ド 長	約1.5m
区 分 名	A
電子レンジ機能の年間消費電力量	59.9kWh/年(50Hz)、59.5kWh/年(60Hz)
年間待機消費電力量	0.0kWh/年(50/60Hz)
年 間 消 費 電 力 量	59.9kWh/年(50Hz)、59.5kWh/年(60Hz)

- 年間消費電力量は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による値を表示しております。
- 高周波出力はJIS C9250に規定する第1法によって測定したものです。
- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

アフターサービスについて

修理を依頼されるとき

16ページの表に従ってご確認ください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。
なお、食品の補償等製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。
修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証期間：お買い上げの日から本体/1年間 発振管(マグネトロン)/2年間

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、電子レンジの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
(注：補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料

診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代

修理に使用した部品および補助材料代です。

配送料

修理品を回収、およびお届けする費用です。

●「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサブライムス株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

愛情点検



★長年ご使用の『電子レンジ』の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 異常な音や焦げくさい臭いがする
- 自動的に切れないことがある
- スパーク(火花)や煙が出ることもある
- その他異常や故障がある

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。